

Libraree

11月に入り、平成30年も終わりへと向かっています。何かと【平成最後】と言われていますが、平成最後の秋も、富士山麓ではあっという間に過ぎていきそうです。

今年も【図書購入希望調査】を行います。各クラス図書委員が取りまとめますので、図書館に入れて欲しい本がありましたら、遠慮なくお願いします。図書館は利用されてこそ!皆さんのリクエストにも可能な限りお答えしたいと思っています。

REPORT

直木賞作家辻村深月さんが富士吉田にやって来た!

辻村深月さんの講演会が11月3日(土)文化の日に富士山ホールで行われました。辻村さんは笛吹市出身ですが、意外にも富士吉田にはよく来ているそう。一番の思い出は小学校卒業時に子どもだけで富士急ハイランドへ遊びに来たこと。吉田のうどんも大好きで、講演会の前にも「吉田のうどんだけは!」との思いで食べて来た!とおっしゃっていました。小説家志望の方に向けて、とにかく最後まで書くこと、そしてそれを周りの人に見せること。ネットなど見知らぬ人の評価は顔が見えない分傷つき易いが、知った人ならある程度の安心感がある。

今後の予定としては、五年越しで脚本を執筆したドラえもん映画が来年公開され、近々『ツナグ2』が発売する。精力的な文筆活動が期待できそうです。



古本市売上13,300円募金

Libraree fes. 2018 無事終了

ご協力ありがとうございました



参加してくれた皆さん、本当にありがとうございました。読書する楽しみが少しでも広まることを願いつつ、図書委員は頑張りました。特に古本市は例年以上の盛り上がりを見せ、交換券の利用も多く、13,300円を日本赤十字社を通して、平成30年北海道胆振(いぶり)東部地震災害義援金へ寄付できました。クイズの正解者は後日、個人的にお知らせします。展示はまだ継続していますので、見逃した方は是非♪

古い本には人の秘密が詰まっています

ビブリア古書堂の事件手帖

数年前にドラマ化し、この度ついに映画化されました。ドラマよりも、原作に忠実なキャストイングという評判ですが、原作ファンにとっては色々思うところありなのは、仕方ないですね。古書店を舞台にしているだけあって、様々な本が出てきます。聞いたことがあっても読んだことのない名作。今となっては作中に出て来る初版本は手に入りませんが、レプリカが吉高図書館にはあります。映画のキーとなる、夏目漱石の『それから』と太宰治の『晩年』。二冊ともレプリカを所蔵しているので、昔の凝った装丁&製本と共に作品を味わってください。

『ビブリア古書堂の事件手帖 ～扉子と不思議な客人たち～』三上 延 KADOKAWA
鎌倉の片隅にひっそりと佇むビブリア古書堂。その店主は古本屋のイメージに合わない、きれいな女性だ。本編完結から約1年半、ビブリア古書堂の「その後」を描くシリーズ最新刊が登場。

Continue to the back

New Arrival Books

■試験に出る哲学 センター試験で西洋思想に入門する <NHK出版新書> 斎藤 哲也 NHK出版

□安楽死か、尊厳死か、あなたならどうしますか? 大鐘 稔彦 ディスカヴァー・トゥエンティワン

■世界で一番美しい 化学反応図鑑 セオドア・グレイ 創元社

□死因『老衰』とは何か 日本は「老衰」大国、「老衰」では死ねないアメリカ 藤村 憲治 南方新社

■在宅医療で働く人の一日 WILLこども知育研究所編著 保育社

□青少年のための小説入門 久保寺 健彦 集英社

■バイリンガル版 進撃の巨人3/ちはやふる3 <KODANSHA BILINGUAL COMICS> 講談社

英語

□悪魔と呼ばれた男 神永 学 講談社

人気

■沈黙のパレード ガリレオ9 東野 圭吾 文藝春秋

人気

□下町ロケット4 ヤダガラス 池井戸 潤 小学館

原作

■掟上今日子の乗車券 西尾 維新 講談社

人気